

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ企業理念

ミッション・ビジョン・バリューから成る理念のもと、ステークホルダーから評価される経営を行い、持続的に企業価値の向上を図る

2 中長期の経営戦略

1. 建築資材の総合企業への転換

素材供給から施工・工事まで一貫、住宅から非住宅・産業資材へ展開、海外市場へ積極進出

3. 国内市場深耕

首都圏マンションリノベーション、既存住宅リフォーム市場の深耕。公共・商業建築でウェルビーイング観点のソリューション強化

2. 社会課題解決型成長戦略

循環型社会への貢献とニューノーマル時代のユーザーニーズ充足を重要課題として成長戦略へ展開

4. 海外事業強化

CIPA社、PWT社連携によるLVL生産能力拡大。伊藤忠商事による完全子会社化のシナジー活用

3 対処すべき課題

① 原材料・物流コスト上昇

- ・石化製品・エネルギーコスト高騰への対応
- ・2024年問題に伴う物流・労務費上昇への合理化・コストダウン
- ・サプライチェーン全体での適正売価転嫁

② 国内住宅市場の需要減少

- ・円安・物価上昇による消費マインド低下
- ・新設住宅着工件数依存からの脱却
- ・リフォーム市場深耕への転換

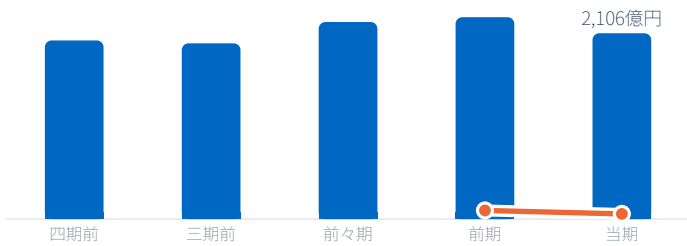
③ 海外市場の需給調整

- ・MDFの需給軟化傾向への対応
- ・グループ4工場の収益性向上
- ・米国市場での回復基調への対応強化

面接で使えるポイント

- ・2025年長期ビジョン『GP25』で建築資材の総合企業を目指す…
- ・DAIKEN地球環境ビジョン2050で資源循環・気候変動・自然との共生に取り組む、社会課題解決型経営
- ・首都圏マンションリノベーション・リフォーム市場や公共建築分野で、ウェルビーイング価値向上のソリューション提案を強化中

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,106億円営業利益率
2.8%財務健康度
28点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 47.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

